

目次

建設機械化 15 年の進歩	野瀬正儀	1
長野ロックフィルダムの機械設備計画	高上橋野	2
新成羽川総合開発計画とその工事設備	原恵比寿	10
有峰ダムのコンクリート調査 ——主として堤体比重について——	金樋岩口	16
油圧機器産業の現状と建設機械業界からの要望	渡辺悦夫	23
最近の水道用ポンプ施設	西口栄	28

グラビヤ——ハノーバ見本市とロンドン建設機械展示会

J.C.M.A 欧州視察団報告 (その2)	寺島旭	33
[新機種紹介]		
日立 F65 トラッククレーン	井上啓	39
日立 UH 03 油圧ショベル	宇埜正晃	41
道路維持補修車 FP 35 型フォースパッチャ	斉藤肇	43
川崎 KSE 15 型スクリュエエキスカベータ	塩川信男	45
「建設機械化講座」第 30 回 現場フォアマンのための土木と施工法		
X. 舗装工法 (その1)		
1. 加熱 (混合, 散布式) 工法について (1)	斉藤総一郎	47
「文献調査」		
最近のリッパ工法	施工部会 文献調査委員会	55
「建設機械化研究所抄報」		
試験研究報告 (No. 7)	建設機械化 研究所	58
昭和 40 年度建設機械展示会	桑垣悦夫	64
「支部便り」		
I. 北海道支部第 13 回定時総会開催		66
II. 東北支部第 13 回定時総会開催		67
III. 北陸支部第 3 回定時総会開催		68
IV. 中部支部第 8 回定時総会開催		69
V. 関西支部第 16 回定時総会開催		70
VI. 中国四国支部第 14 回定時総会開催		71
VII. 九州支部第 9 回定時総会開催		73
「支部便り」		
1. 新機種発表実演会開催	北海道支部	74
2. 青函トンネル調査坑掘削現場見学会開催	北海道支部	74
ニューズ	(編集部)	75
行事一覧・編集後記	(伊藤・柴田)	76

◇表紙写真説明◇

日立 UH 03 油圧ショベル

株式会社 日立製作所

すぐれた実績を示し、大きな市場占有率を占めてきた日立ショベルに油圧ショベルが新たに加わった。
本機は試作以来1年以上の間、非常に入念過酷な各種耐久試験等の厳しい実地テストを経て、その優秀性が立証された画期的な油圧ショベルである。

従来の油圧ショベルにみられない多くの特長は、土木建設工事の合理化と作業能率の向上に大きく貢献するものと思われる。本機的主要な特長は次のとおりである。

- (1) ずばぬけた強度を有し、油圧機器もラインフィルタ、安全弁等の装着で、寿命がいつそう長くなっている。
- (2) エンジン出力が大きく、掘削力が大きい。
- (3) 2ポンプ、2バルブ方式を採用したので複合操作が容易にでき、サイクルタイムが早い。
- (4) 走行用には低速大トルクモータを装着しているため構造が簡単で、ピボットターン、スピントーンはもちろん軟弱地からの脱出も容易にできる。
- (5) 簡単なアタッチメントの交換により各種の掘削機、クレーンとして使用でき、便利である。

主な仕様 ジブ容量 0.15~0.5m³ (標準 0.3m³)

総重量 約 8.7t

ディーゼルエンジン出力 50 PS (連続定格)

なお、詳細については本文 (41 頁) を参照願いたい。